

SAITAMA CPA NEWS

Vol.15
2023.01.01

日本公認会計士協会埼玉会



久伊豆神社

CONTENTS

会長挨拶

日本公認会計士協会会長挨拶
財務省関東財務局長挨拶
埼玉県知事挨拶
副会長挨拶
専門委員会活動説明

謹賀新年広告

CPE コーナー
2022年度中間事業報告及び活動報告
埼玉会行事
相談役コラム
会員コラム

会長挨拶



土屋 文実男
埼玉会 会長

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、すこやかに新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

また、平素より埼玉会の会務活動にご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。おかげさまで埼玉会の会員・準会員登録数は毎月増加が続き、千名の大台を超えることができました。

現執行部が発足してから半年余りとなります。新型コロナウイルス感染症の拡がりや波のように繰り返される中での会務活動でしたが、今までの経験からその時々々の感染状況に応じて実施してまいりました。

役員会や正副会長・常任幹事会議、各種委員会会議等におきましては、対面とリモート出席との併用であるハイブリッド開催により、コロナ禍前と同様にほぼ支障のない状態での開催を実施しております。

研修会におきましても、なるべく多くの会員の皆さまに出席いただきたくハイブリッド開催を主体として実施しております。また、「多様な分野で活躍する新役員による研修会」と題して、多分野で活躍する埼玉会会員の先生方に講義をいただく埼玉会独自企画も実施しており、特に若手の会員には公認会計士のロールモデルとして参考になったと思います。今後も興味を引くような独自企画の研修会を実施してまいります。

対面を主とする厚生活動においては、ゴルフコンペやウォーキング大会の参加、忘年会等、コロナ禍においても実施することができました。今年は懇親旅行を実現したいと思っています。

コロナ禍と円安、資材価格の高騰に代表される物価上昇により、埼玉県内の中小企業も非常に厳しい経済状況に置かれています。埼玉会会員の多くの先生が中小企業の支援業務を担っていることから、我々の会務において中小企業支援業務の重要性が増しています。埼玉県中小企業活性化協議会と中小企業支援業務の推薦体制を確立して、初めて推薦案件が生じました。また、金融機関を中心としたグループと協会本部経由で協力関係を構築できました。このような実績を踏まえて「中小企業マイスター研修」と題して中小企業支援に特化した研修会を7回程度連続して開催することを企画中です。さらには、中小企業を取り巻くステークホルダーに参加していただく「中小企業コンベンション」の開催に繋げていき、埼玉会会員の中小企業支援を後押ししていく所存です。

今回の公認会計士法改正では、会計教育を日本公認会計士協会の会則に規定することを定め、文部科学省から公表された中学校及び高等学校の学習指導要領解説（2017年、2018年）では、「会計情報の活用」が取り上げられています。

埼玉会では、小学生向けの「ハロー！会計」と大学生向けの「公認会計士制度説明会」を実施してまいりました。そこで新たに、高校生向けの企画を計画中です。このような企画は、将来の公認会計士後進育成のみならず、世間一般に公認会計士の認知を広めるという効果もあります。

会務活動の報告は、語れば尽きずというところですが、紙面の都合もございます。

最後に、皆さまにおかれましては、今後とも益々の我々日本公認会計士協会埼玉会へのご指導及びご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

持続可能社会への公認 会計士の貢献



日本公認会計士協会
会長
茂木 哲也

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
平素より会務にご理解ご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

2022年は、15年ぶりに公認会計士法が改正されるなど、公認会計士業界において大きな転換点となる1年となりました。

当協会では、新タグライン「信頼の力を未来へ」の下、公認会計士が国民経済の健全な発展に寄与し、安心で活力に満ちた豊かな未来の創造に貢献するべく、持続可能な社会の実現に向けた様々な施策に取り組んでいます。年頭に当たり、今後の展望と当協会の取組を述べさせていただきます。

1. サステナビリティに関する取組

サステナビリティ情報の開示・保証のニーズが高まる中、公認会計士は、社会からの期待に応えるべく、財務諸表監査とともにサステナビリティ保証の領域においても重要な役割を担う必要があります。

また、企業におけるサステナビリティ経営の推進は、サプライチェーン全体での取組として進められています。公認会計士には、大企業だけではなく地域経済を支える中小企業に対してもサステナビリティ経営を啓発することが期待されており、地域会を中心として会員の皆様が果たす役割は非常に重要となります。

当協会は、国内外の関係者や会員の皆様と共に、サステナビリティに関する取組を推進し、持続可能な社会の実現に貢献します。

2. デジタルトランスフォーメーション（DX）を通じたイノベーションの推進

近年、DXが急速に進展する中で、公認会計士も変化に順応し、社会のイノベーション推進に参画する必要があります。

例えば、デジタルインボイスの活用については、2023年10月のインボイス制度導入を見据えた対応に留まらず、業務改革や持続的な成長の実現に向けた取組として期待されています。公認会計士は、DXの観点も踏まえて企業・組織等を幅広く支援し、デジタル化という社会課題の解決に貢献します。

また、監査業務においてもデジタル技術の活用が進んでおり、より深度ある監査により、情報の信頼性確保に貢献することが期待されています。当協会はITを活用した最新技術の研究など、未来に向けた取組を進めていきます。

3. 国民全体の会計リテラシーの向上

当協会はこれまで、社会貢献活動の一環として「ハロー！会計」等を通じ会計基礎教育の推進に取り組んできました。これらの活動が実を結び、昨年の公認会計士法改正により、会計教育活動の推進が協会の事業に位置づけられました。会計リテラシーは、社会の様々な場面やライフステージで必要なものであり、多くの方に会計への興味を持っていただくことが第一歩となります。地域の皆様との協力を図りながら、一層活動を拡大・推進してまいります。

4. おわりに

公認会計士制度は今年、制定75周年を迎えます。

当協会は、公認会計士が社会において重要な役割を果たしていることを広く発信するとともに、開示制度の一層の充実に向けて、多くのステークホルダーと積極的に対話し、意見発信を行っていきます。また、会員の皆様がより一層活躍できるよう、制度創設100周年に向けて長期的な視点を持って諸施策に取り組んでまいります。

会員の皆様におかれましても、変化の激しい時代において、変化に適応した資質の向上に向けて日々研鑽に励んでいただき、これからも社会に信頼を付与し、持続可能な社会の実現に貢献されることを期待しています。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

日本公認会計士協会埼玉会及び会員の皆様方におかれましては、依然収束しない新型コロナウイルスの影響で会計監査を含む様々な活動において多大なご苦労があると拝察いたします。このような状況下、土屋会長をはじめとする執行部の皆様方のご尽力のもと、会計の専門家として厳正な監査を実施していただいていることはもとより、地域社会に貢献するため、地方自治体や関係諸団体との連携・交流を深める等の諸施策を推進されています。その中で、日頃より私ども関東財務局の業務運営に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、関東財務局は、「地域と歩み、希望ある社会を次世代へ」をスローガンとして掲げ、「財政」「金融」「国有財産」、そして「開示行政」などの業務を通じ、地域経済の一層の発展に貢献していくことを重要な使命としています。

そのため、地域の多様な主体とのネットワークの深化・拡大を図りつつ、双方向のコミュニケーションを可能とするプラットフォームを構築するなど、地域の特性やニーズを踏まえた地域連携の取組を組織一体となり、積極的に展開しています。

貴会の活動の一つである中小企業支援との関連では、私ども関東財務局は、地域金融機関に対して、資金繰りにとどまらない経営改善・事業転換・事業再生等の支援を促すとともに、地域の関係者が課題や対応策を共有する「事業者支援態勢構築プロジェクト」を推進しています。

新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響に加え、今後コロナ関連融資の返済の本格化を迎えるなど、事業者は厳しい事業環境に直面しています。こうした中、事業者の実情に応じた適切な支援が効果的に展開されるよう、プロジェクトの一環として、地域金融機関の職員を対象に事業継承やデジタル化支援等のスキルアップを目的としたセミナーの開催などにも取り組んでいます。

地域経済を取り巻く現状は厳しいですが、関東財務局は、引き続き地域とともに歩み、地域の声に耳を傾け、地域課題の解決に貢献してまいります。

次に、公認会計士試験における最近の動向について申し上げます。

関東財務局では、公認会計士・監査審査会からの事務委任を受け、公認会計士試験を実施しております。

令和4年公認会計士試験につきましては、短答式と論文式試験の受験者数の合計は20,000人台と前年比で約1.3倍増加しています。7年続けて増加していることから公認会計士の職務に対する関心が高まっているとみております。

今後も引き続き適正な試験の実施に努めてまいりたいと考えております。

最後に、現在、安全保障と経済を横断する領域で様々な課題が顕在化する中、政府全体として、経済安全保障の取組を強化していくことが必要となっています。「外国為替及び外国貿易法」では、健全な投資を一層促進しつつ、国の安全等に係る技術が海外に流出することを防ぐため、外国投資家が一定の事業を営む日本の企業に対して、一定の投資を行う場合に、事前届出を求めており、国の安全等の観点から審査を行うこととしています。関東財務局におきましても、昨年7月に外国投資家による投資等に関する相談窓口・情報提供窓口を設置したところですので、ご利用いただければと思います。

末筆となりますが、埼玉会の皆様方には、今後とも、会計の専門家として厳正な監査の実施、また、地域経済の活性化、地方創生の進展に向けて、一層のご尽力をお願いいたしますとともに、日本公認会計士協会埼玉会のさらなるご発展と会員の皆様方の益々のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



成田 耕二
財務省関東財務局長

未来への確かな布石

明けましておめでとうございます。日本公認会計士協会埼玉会の皆様には健やかに令和5年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より、監査・会計の専門家として本県の健全な経済活動の維持・発展のため御尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年はコロナが猛威を振るい、かつてない規模の陽性者数を記録するなど大変厳しい状況でした。これに対し、「重症者・死亡者」を減らすことを第一に対処してきました。

最前線で奮闘された医療関係者の皆様をはじめとするエッセンシャルワーカーの皆様、その他感染症対策に取り組まれた全ての皆様に対し、改めて心から感謝申し上げます。

また、昨年はエネルギー価格・物価高騰が進み、県民・事業者の皆様が厳しい状況に置かれました。これに対し、国や県内の経済界・産業界・労働界と連携し、県の取組を策定の上、速やかに補正予算に反映させたほか、産・官・金・労による「価格転嫁の円滑化に関する協定」を全国で初めて締結し、「価格転嫁の気運醸成キャンペーン」を実施するなど機動的な対応を行いました。

災害に対しては、平時から危機を想定して常に気を引き締め備え、昨年発生した降ひょう、豪雨、土砂災害などの災害には、迅速的確に対応しました。

こうした危機に対応しつつ、私が知事に就任して初めての5か年計画を新たに策定し、4月にスタートさせました。

この計画が目指す、あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向け、様々な施策が動き出しています。

未来を見据えた「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の取組も具体化してきました。

近年は、変化が激しく予測が難しい時代と言われており、自ら課題を発見する力、従来の発想に捉われず解決策を考え、速やかに実行する力が求められています。そのためには、従来の働き方や仕事への取り組み方の「変革」が必要です。

本県が推進しているデジタルトランスフォーメーション（DX）は、社会全体の変革を目指すものです。DXは単なる効率化ではありません。デジタル技術による省力化で生み出された時間を、フェイストゥフェイスで丁寧に対応すべき仕事、人間にしかできない創造的な仕事、市町村や企業など多様なステークホルダーと対話をしながらアイデアを膨らませていく共創的な仕事へシフトさせていくことが肝心です。

人口減少下にあっても、社会全体の生産性向上により、持続的に発展していく社会を構築したいと私は考えます。

そして、今年こそポストコロナ元年とし、未来を見据えた大きな変革の年にしなければならないと考えています。

まずは目下の危機への対応として、引き続き新型コロナウイルス感染症対策に最優先で取り組み、暮らしの安心・安全を確保するとともに、長期化するエネルギー価格・物価高騰に対応し、経済を一日も早く回復させてまいります。

その上で、新しい時代に向けた未来への確かな布石として、人材育成としての「人」、強い埼玉県経済に不可欠な「企業」、この人や企業が根付いている「地域」、これらの「人・企業・地域」三位一体で持続可能な成長ができる施策を推進してまいります。

また、5か年計画の2年目を迎える本年、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向け、子供をはじめ高齢者、障害者、女性、LGBTQなど、誰もが社会に参画し、お互いを尊重し、共に生きる社会をつくる取組や、災害や脅威から県民を守る取組を加速させてまいります。

新しい年も皆様と「ワンチーム埼玉」で、干支の卯にちなんだ、飛躍と向上の年となるよう、共に前進してまいりましょう。



埼玉県知事
大野 元裕

副会長挨拶



副会長（総務）
小川千恵子

あけましておめでとうございます。

総務担当副会長の小川千恵子でございます。総務担当としましては、定期総会及び新年賀詞交歓会の企画・開催が主な業務となります。これらの会務で会員の皆様と直接お会いして、交流を深めてまいりたいと思っております。

前年、前々年の新年賀詞交歓会はコロナ禍の中、開催の準備をしていたものの残念ながら中止となってしまいました。

世の中では「with コロナ」と言われておりますので、本年1月20日の新年賀詞交歓会は感染拡大に気を付けて、是非とも開催したいと思っております。さらに会務に関するより良い情報発信及び会員同士の活発な交流に努めてまいります。



副会長（経理）
工藤 道弘

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、いつも会務にご協力いただきありがとうございます。おかげ様で土屋会長の新体制に移行してから約半年が経過しましたが、無事に会務を遂行することができております。しかしながら、昨年も新型コロナウイルス感染症の影響により、予定した事業を完全には実行できませんでした。そのため、予算の執行も計画未達の状況が続いているのが現状です。

ただし、世の中にウィズコロナが浸透しつつありますので、会務も従来の形に戻るのもそう遠くないのではないかと思います。その時に備えて、事務局と協調して経理処理の正確性及び予算策定の網羅性に努めてまいりますので、本年もよろしくお願い申し上げます。



副会長（厚生）
飯野 浩一

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、年末年始をゆっくりご静養されたことと存じます。

西川前会長から土屋会長に代わり、私の担当業務も経理から厚生へ変わりました。厚生は、公認会計士である会員皆様の日常生活や健康での不安を少しでも解消できるようお手伝いをさせていただくことが役目であると思います。もとよりできることに限りはありますが、新鮮な気持ちで、仲間同士での心身の健康と親睦を図る活動を行ってまいります。また、埼玉会組織内会計士ネットワークや青年部、同好会活動のサポートを通じて、多様化する会員皆様の要望に対応できるよう活動いたします。日々のお忙しい業務のなかのちょっとした拠り所となれるよう、委員会メンバーと事務局の皆様と頑張っておりますので、本年も変わらぬご支援のほどどうぞよろしくお願いいたします。



副会長（研修）
中澤 仁之

皆様、おめでとうございます。研修委員会担当の中澤です。

2022年度の単位履修状況はいかがでしょうか。

私の役割は、引き続き新型コロナウイルスに注意しつつ、会員及び準会員の皆様に充実した内容の研修を受講いただくこと、及び、会員の皆様にCPE義務達成をしていたためのお手伝いをすることと考えています。

調査研究委員会所管の8つの専門委員会に企画いただいた研修も概ね順調に進んでおり、また、研修企画特別委員会での研修企画等も順調に進んでいると考えています。

その他、公認会計士による中小企業支援に特化した内容で計7回開催予定の「中小企業マイスター研修」が企画されています。

本年もCPE義務達成を宜しくお願い申し上げます。



副会長（業務）
佐久間仁志

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

業務委員会では、公認会計士業務の普及のため関東財務局、地方公共団体等への挨拶訪問のほか関係諸団体への連絡会等を通じて情報交換を行い、また、中小企業に対して会員が行う業務のために外部関係諸団体との連携を図り、さらに、埼玉友好士業協議会の活動に参加して積極的な地域貢献を行っております。

具体的な活動としては、2022年10月17日に関東財務局長、10月19日に埼玉県知事、11月7日に関東経済産業局産業部長へ挨拶訪問を行いました。また、11月5日には埼玉友好士業協議会主催の「暮らしと事業のよろず相談会」が浦和コルソで開催され、埼玉会からは4名が相談員として参加し、相談業務を行いました。さらに11月17日には第19回彩の国中小企業支援ネットワークがソニックシティ市民ホールで開催され、業務委員会担当2名が参加し、関東財務局、関東経済産業局、埼玉県、埼玉県信用保証協会、埼玉県事業承継・引継ぎセンター、埼玉県中小企業活性化協議会、各種金融機関等と情報交換を行いました。これにより、開催が目標となっています中小企業支援コンベンションのヒントをいただきました。新年度には中小企業支援コンベンションの実現に向けて十分な検討を行ってまいります。



副会長（調査研究）
村田 克也

新年明けまして、おめでとうございます。

埼玉会の会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

調査研究委員会は、8つの専門委員会（公会計専門委員会、学校法人専門委員会、公益法人等専門委員会、社会福祉法人専門委員会、NPO法人専門委員会、税務専門委員会、中小企業支援対応専門委員会、医療法人専門委員会）を管轄しております。委員会活動は主に次のとおりです。①自主的な勉強会 ②研修会の企画・運営・実施 ③埼玉会会員である本部専門員等から本部情報をいち早く入手し、必要に応じて情報共有を図る ④各々の専門分野からの埼玉会への問い合わせの受け皿など。調査研究委員はその窓口や調整の役割を果たしております。

また、財務省関東財務局との連絡窓口の役割も果たしております。挨拶訪問や連絡会で密接な関係を築いております。近年、行政や民間のニーズがより高まり、専門員への推薦依頼等が多くなっているのも特徴で、積極的に推薦するための調整も図っております。

専門委員会は専門能力を高め、会員の皆様のビジネスにも役立つだけでなく、情報交換や親睦の場でもあります。委員会のさらなる発展には、皆さまの積極的な参加が必要不可欠でありますので、お気軽にご連絡ください。



副会長（広報）
大塚 健一

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

2021年度の中学校学習指導要領、及び2022年度の高等学校学習指導要領に「会計情報の活用」が組み込まれました。将来を担う学生の皆さんに会計の役割や公認会計士という職業の魅力をお伝えすることは私たち公認会計士の一つの使命と考えています。広報委員会では引き続き小学生向け会計教育「ハロー！会計」、高校生・大学生を対象にした公認会計士制度説明会を実施していきます。

また、SAITAMA CPA NEWSを年に2回発行し、会員・準会員の皆様に埼玉会の活動を発信していきます。

本年も会員・準会員の皆様のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

公 会 計 専門委員会



委員長 柴田 英樹

新年あけましておめでとうございます。公会計専門委員会の委員長を拝命しております柴田です。昨年当委員会は7月初旬に委員会を実施したのち、2回の研修会を実施いたしました。まず、10月19日（水）において当委員会第1回主催研修会（公会計協議会継続研修）「包括外部監査補助者養成講座 独占禁止法の概要」と銘打って、公正取引委員会の職員の方を講師として招き、独占禁止法と入札談合等関与行為についてご説明していただきました（公正取引委員会の職員の方が日本公認会計士協会の研修講師として教壇に立つのは調べた限りにおいて全国でも初とのことでした）。さらに、11月22日（火）に当委員会第2回主催研修会として、当委員会の渡邊委員に人口3万人未満自治体の現状について講義をしていただきました。このうち特に10月の研修は埼玉会会員からの要望に「埼玉会として公会計協議会の継続研修を実施して欲しい」との声があり、その要望に応えたものとなっております。

当委員会では、今後もそのような要望があればできる限りお応えしたいと思っておりますので、ご遠慮なくお申し出ください。また、包括外部監査業務にご興味がある方も、当委員会にご参加いただければその機会が比較的早めに訪れると思われます。皆様方のご参加をお待ちしております。

学 校 法 人 専門委員会



委員長 井上 正之

学校法人専門委員会は、学校法人の会計監査に関与される会員の皆様をはじめ、興味がある、知見を深めたいなど、様々な意欲をお持ちの皆様にご参加いただいております。改めて感謝申し上げます。昨年は専門委員会を開催し、顔合わせや意見交換などをさせていただきました。また、本年1月には、埼玉県総務部学事課の担当者や、学校法人監査の現場において長い経験と知見をお持ちの先生をお招きして、2023年3月期の学校法人監査において留意すべき事項等を中心にご講義をいただく予定でありますので、奮ってご参加いただければ幸いです。

学校法人専門委員会では、会員の皆様に学校法人監査の知見・経験をさらに深めていただけるような場を提供できればと考えております。まだまだ試行錯誤をしている段階ではありますが、今後は学校法人に特有の会計・税務の論点に係る勉強会なども開催できればと考えております。少しでもご興味のある方がいらっしゃいましたら、お気軽にお声がけいただければ嬉しく存じます。

公益法人等 専門委員会



委員長 中村友理香

公益法人等専門委員会は、公益法人への関与の有無にかかわらず、知見を深めたいという会員が参加して活動しています。

例年、当専門委員会では、年度初めの委員会で年度計画を策定し、研修内容を企画の上、実施しています。会員相互の質疑応答も行っています。

2022年度は、委員の皆さんからの基礎から学ぶ場が欲しいという要望に応え、1時間の枠で私中村が「基礎から学ぶ一般社団法人・一般財団法人」の講師を担当しました。12月には協会本部非常営利法人委員会公益法人専門委員会専門委員の柴崎先生をお招きし、「公益法人の制度、会計、監査の動向と実務上の留意点について」をご講義いただきました。

会員の皆様が公益法人の会計・監査・税務に触れる機会を少しでも増やしたいと企画していますので、来年度はこんな内容の研修を受けたいというご希望をお持ちの先生がいらっしゃいましたら、是非、私もしくは事務局までご意見をお寄せください。

2022年6月に公表された「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」において、民間で公的役割を担う新たな法人形態・既存の法人形態の改革の検討について記載されています。また、投げ銭（スーパーチャット）のように寄附の手法もWITHコロナ時代を迎え様々な進化しており、これからも公益法人は時代の要請に応え変化し続けていくと思われます。

公益法人の会計・監査・税務等に少しでも興味を持たれている会員の皆様、強制的に何かしなければいけないという課題もありませんので、お気軽にご参加ください。

お待ちしております。

委員長 大野 夏美

社会福祉 法人 専門委員会



社会福祉法人専門委員会では、毎年行政との交流会を開催いたしております。この交流会は、主に、行政として社会福祉法人の監査を担当されている部署の方々が、監査の過程で気付いた会計に関する疑問点等について、会計の専門家である公認会計士との自由な意見交換を行うものです。絶対的な正解を模索するものではなく、「会計の専門家だったらこういう考え方をするのですね、また、行政としては、こういう考え方をお持ちになるのですね」という相互の意見交換的なものであり、有意義な交流会となっております。また、2月には、埼玉県の福祉監査課の方を講師としてお招きし、社会福祉法人についての研修会を開催いたしております。

社会福祉法人専門委員会は、これから詳しくなっていきたい方、現時点で業務に取り組まれている方、様々な方を歓迎いたしております。活動を通じて、会員相互の交流にもつながります。監査対象の拡大については、見通しが明確であるとは言えませんが、今後の日本にとって、益々、社会福祉は重要になってまいります。

ぜひ、一緒に活動いたしませんか。お待ちしております。

委員長 深谷 豊

NPO法人 専門委員会



NPO法人専門委員会では、NPO支援に関して埼玉県との情報交換やNPO法人に関する研修を毎年実施しております。例えば、恒例として毎年1回は埼玉県共助社会づくり課をお招きし、現状における埼玉県のNPO支援の取組状況等について出前講座をお願いするとともに、同時にNPOに詳しい専門家によるその時その時のトピックなテーマについて研修を実施しています。2022年12月にもNPO法人等小規模法人のインボイスと電子帳簿法の対応について研修を実施しました。次回のテーマとしては、巷で増加している一般社団法人、中でも非営利型一般社団法人とNPO法人との違い（メリット、デメリット等を中心に）等を取り上げて研修を実施したいと検討しております。

また、NPO法人を顧問にお持ちの方で、さらに深くNPO法人に関わりたいとか、プロボノに興味がある方には、是非NPO法人専門委員会のメンバーになっていただき、ともにNPO法人に対する知識と経験を共有していきたいと考えています。

この他にも、さいたま市との共同でNPO無料相談会に参加して、NPO支援が行えますのでご興味がある方はお問い合わせください。

皆様のご参加ご協力をお待ちしております。

委員長 森山 謙一

税務 専門委員会



税務専門委員会では、主に研修会の企画や実施を中心に活動しております。これはCPEの必修である税務研修2単位を確保する機会を会員の皆様にご提供できるようにすることを目的としているためです。また、それに加えて租税調査会等の会議に参加することで情報収集や意見交換を行っております。

研修会につきましては、恒例となっております各研修会を当年度におきましても開催させていただくことができました。8月30日に関東信越国税不服審判所の所長様及び審判官の方を講師にお迎えして国税不服審判所研修会を、また、翌月の9月28日には、関東信越国税局研修会を前年度に引き続き開催させていただくことができました。さらに、当年度から新しい研修会として10月27日に関東信越国税局の税理士監理官の方をお迎えしまして綱紀監察関連研修会を開催させていただきました。

上記の3つの研修会につきましては、来年度以降も定例開催できるよう予定しております。加えて、それ以外にも若手会員の方々にも気軽にご参加をいただけるような研修会を企画してまいります。

中小企業 支援対応 専門委員会



委員長 青山 裕之

中小企業支援対応専門委員会は公認会計士による中小企業支援の認知度向上・スキルアップ・情報交換・会員交流等を目的として、およそ3ヵ月毎に委員会を開催しています。

2022年度上半期においては、埼玉県中小企業活性化協議会の統括責任者を迎えての研修を実施し、従来の経営改善や事業再生のための制度に加え、新たな中小企業支援施策である収益力改善支援事業について学びました。さらに今期は、同協議会との連携事業もスタートし、埼玉会の会員を推薦する形で県内事業者の支援実績も出ています。

急激に経済情勢が変化していく中、中小企業支援において公認会計士に求められる役割・期待・専門能力等も変化し、多様化しています。これに対応し、会計・税務・監査にとどまらない中小企業支援を実現すべく、現在、当委員会では「中小企業マイスター研修」という中小企業支援に特化した独自の研修を企画していますので、今後の実施にご期待ください。

その他、委員会では、毎回、委員の近況報告・情報共有の時間を設け、情報交換をしています。タレント揃いで、多様性に富むメンバーの話は、楽しく刺激になる内容です。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

医療法人 専門委員会



委員長 岩波 一泰

医療法人専門委員会は、2018年に新たに創設された委員会です。

医療機関を開設する医療法人においては、新型コロナウイルスの感染拡大に対し医療サービスの供給者として、厳しい経営環境下で限られた医療資源を活用しながらの経営が求められています。このような状況にある医療法人への経営に対し助言等を行う公認会計士への期待が高まっております。

また、2017年4月2日以降開始する事業年度からは一定規模以上の医療法人に公認会計士監査が導入され、それに先立ち2016年に「医療法人会計基準」（平成28年厚生労働省令第95号）が制定されました。

医療法人専門委員会の活動としましては、年に数回会議を開催し、医療法人に関する会計・税務・監査、本部非営利法人委員会医療法人委員会の審議状況等に関する意見交換を行っております。委員の中には、既に医療法人の監査業務に従事している委員もいれば、会計指導、税務業務も含め医療法人に関する業務に現在従事していない委員もあり、委員の医療法人に関する従事状況は様々です。

2022年度の活動といたしましては、意見交換のための委員会の開催と本年2月頃に本部非営利法人委員会医療法人委員会専門委員による研修会を主催させていただく予定です。

最後に、医療法人の監査に既に従事している会員、従事を希望される会員、医療法人の業務に興味のある会員の方がいらっしゃいましたら、是非委員会の活動に参加ください。会員皆様の参加をお待ち申し上げます。



謹賀新年



あずさ監査法人

有限責任 あずさ監査法人 北関東事務所

〒330-0854

さいたま市大宮区桜木町1丁目10番地17

シーノ大宮サウスウイング14階

TEL 048-650-5390

FAX 048-650-5381

公認会計士協同組合

理事長 小川 千恵子

〒102-0074

千代田区九段南4-3-13

麹町秀永ビル3階

TEL 03-3515-8960

FAX 03-5226-3505

E-mail info@cpacos.or.jp

Deloitte. トーマツ.

デロイトトーマツ

有限責任監査法人トーマツ さいたま事務所

〒330-0854

さいたま市大宮区桜木町1丁目9番4号

エクセレント大宮ビル

TEL 048-641-7220

FAX 048-641-7256

株式会社 **日本会計士学館**

代表取締役社長 丹羽 宏己

〒102-0074

千代田区九段南4-3-13

麹町秀永ビル3階

TEL 03-3515-8950

フリーダイヤル 0120-393-293

荒 井 伸 夫

〒330-0854

さいたま市大宮区桜木町4丁目41番地

ASPERO BLD 3階

TEL 048-796-5070

FAX 048-796-5071

E-mail araicpa@lake.ocn.ne.jp

飯 野 浩 一

〒349-0121

蓮田市関山1丁目1番17号

TEL 048-769-5501

岡 庭 武 利

〒341-0035

三郷市鷹野1-340

TEL 048-956-1715

FAX 048-955-4228

大 塚 健 一

〒354-0024

富士見市鶴瀬東2-7-23



大 野 夏 美

〒330-0854

さいたま市大宮区桜木町 4-764-101

TEL 048-657-2255

FAX 048-657-2256

E-mail ono-cpa-office@tkcnf.or.jp

小笠原 薫 子

〒340-0052

草加市金明町446-8

TEL 048-944-1061

URL <https://ogasawara-accounting.com/>

工 藤 道 弘

〒330-0844

さいたま市大宮区下町 3-7-1 F 804号

TEL 048-648-9598

FAX 048-648-9599

E-mail kudo.cpa@nifty.com

熊 木 雄太郎

〒335-0016

戸田市下前 1-13-15

TEL 048-443-3301

小 山 彰

〒333-0848

川口市芝下 2丁目 3番11号

TEL 048-266-2884

FAX 048-267-3095

佐久間 仁 志

〒350-1122

川越市脇田町15-15 古賀ビル301号

TEL 049-228-3336

FAX 049-228-3337

柴 田 英 樹

〒336-0021

さいたま市南区別所 7-6-8

ライブタワー武蔵浦和内

TEL 048-816-3990

E-mail shiba-h@topaz.plala.or.jp

土 屋 文実男

〒330-0053

さいたま市浦和区前地 1-2-15

TEL 048-887-2566

E-mail f-tsu@jcom.home.ne.jp



中 澤 仁 之

〒330-0801

さいたま市大宮区土手町2丁目99番地
アーバンレックス102
TEL 048-871-6941
FAX 048-871-6944

西 川 正 純

〒350-0063

川越市幸町1番地7
TEL 049-224-0320
FAX 049-224-0636

能 見 孟 俊

〒360-0037

熊谷市筑波1丁目195
TEL 048-524-7272

蛭 川 俊 也

〒360-0033

熊谷市曙町3-62-2
TEL 048-525-0685
E-mail cpahiru@tkcnf.or.jp

真 下 和 男

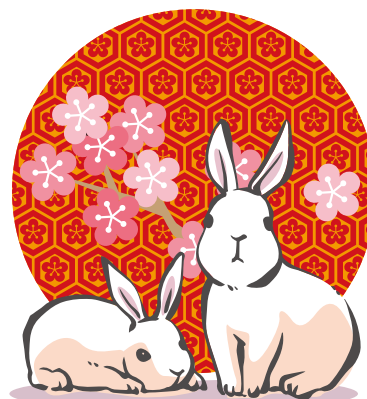
〒355-0028

東松山市箭弓町1-17-4
TEL 0493-22-2813
FAX 0493-22-0152

宮原公認会計士事務所 宮 原 敏 夫

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂2丁目2番3号 8階
TEL 048-834-1155 (代)
FAX 048-834-1156





【2022年埼玉会主催研修会下期実績】

実施日	※	テ	マ	講	師
10月17日 (月)	L	多様な分野で活躍する新役員による研修会「地方公共団体を支える公認会計士」		小林正和 (埼玉会業務担当常任幹事)	
10月19日 (水)	L	【公会計専門委員会主催研修会】 包括外部監査補助者養成研修～独占禁止法、入札談合等関与行為防止法を中心に～【公会計協議会継続研修】		及川崇 (公正取引委員会相談指導室)	
10月24日 (月)	L	【公益法人等専門委員会主催研修会】ミニ研修会「基礎から学ぶ一般社団法人・一般財団法人」		中村友理香 (埼玉会研修担当常任幹事)	
10月27日 (木)	L	【税務専門委員会主催研修会】国税局担当官による網紀監察関連研修会		小村洋一 (関東信越国税局税理士監理官)	
11月15日 (火)	D	公認会計士のための“現場力向上”集中セミナー「国際的な人の移動と税務問題～海外移住や来日に伴う税務～」(東京会 2021年11月6日開催)		赤塚孝江 (公認会計士)	
11月18日 (金)	L	多様な分野で活躍する新役員による研修会「公益法人と立入検査」		中村友理香 (埼玉会研修担当常任幹事)	
11月22日 (火)	L	【公会計専門委員会主催研修会】人口3万人未満自治体の現状レポート		渡邊靖雄 (中小企業支援対応専門委員会副委員長)	
12月10日 (土)	L	年末研修会①仕事のミスがなくなる頭の使い方		宇都出雅巳 (トレスベクト教育研究所代表、埼玉会準会員)	
12月10日 (土)	L	年末研修会②協会会長による会務運営方針説明会		茂木哲也 (日本公認会計士協会会長)	
12月21日 (水)	L	【公益法人等専門委員会主催研修会】公益法人の制度、会計、監査の動向と実務上の留意点について		柴崎亨 (非営利法人委員会公益法人専門委員会専門委員)	
12月23日 (金)	L	【NPO法人専門委員会主催研修会】 1部「埼玉県のNPO支援の取組等」 2部「NPOなど小規模事業者のインボイス、電帳法対応」		1部：埼玉県ご担当者 2部：加藤俊也 (公認会計士)	

【2022年度今後の研修会予定】

実施日	※	時 間	テ	マ	講	師	項 目
1月20日 (金)	L	14:30～16:00	新春研修会①	相続についての最近の改正点等及び会社法に基づく解散・清算	岸川康太郎 (公認会計士、弁護士)		組 織 環 境 (コード：6203) 2 単位
1月20日 (金)	L	16:30～17:30	新春研修会②	財務省関東財務局長による講話	成田耕二 (財務省関東財務局長)		組 織 環 境 (コード：6401) 1 単位
1月25日 (水)	L	14:00～16:30	【学校法人専門委員会主催研修会】 1部 学事課「私立学校法における会計監査人監査の導入に向けて」「私立幼稚園の経営・収支状況について」「園バス事故への対応について」 2部 「2023年3月期における学校法人監査の留意事項」		1部：埼玉県ご担当者 2部：奈尾光浩 (公認会計士)		会 計 (コード：2106) 3 単位
2月9日 (木)	L	15:00～16:00	【社会福祉法人専門委員会主催研修会】	社会福祉法人の指導監査実務とポイントについて	熊谷茂浩 (埼玉県福祉部福祉監査課特別調査・指導担当主査)		必須・監査 (コード：3111) 1 単位
2月16日 (木)	L	14:00～17:00	【医療法人専門委員会主催研修会】	「医療法人の内部統制及び医療法人会計・監査の留意点について」	遠藤諭紀 (非営利法人委員会医療法人専門委員会専門委員)		必須・監査 (コード：3111) 3 単位
3月22日 (水)	D	14:00～15:40	多様化する労務トラブルへの対応実務 (東京会 2022年4月19日開催)		佐藤広一 (特定社会保険労務士)		組 織 環 境 (コード：6203) 2 単位
3月28日 (火)	D	14:00～16:35	不正・不祥事事例研修会 (東京会 2021年11月22日開催)		辻さちえ (株式会社ビズサブリ代表取締役、公認会計士、公認不正検査士)		必須・監査 (不正事例) (コード：3192) 3 単位
3月29日 (水)	D	14:00～15:40	【税務業務部会】	租税相談員を講師とする税務事例研修会「法人税調査等の観点からみた最近の気になる通達及び税制改正について」	糸賀定雄 (税理士)		必須・税務 (コード：4002) 2 単位

※L：LIVE研修会 D：DVD研修会

履修結果を申告しましょう

－CPE義務達成に向けて－

✓申告もれはありませんか？

2022年4月1日から履修したもので、申告がお済みでないものはありませんか？

✓必要な単位数に到達していますか？

次のいずれをも満たす単位数以上を履修し申告する必要があります。

1. 当該事業年度を含む直前3事業年度合計 120単位
2. 当該事業年度最低 20単位
3. 当該事業年度の必須単位数

✓必須単位数は履修・申告しましたか？

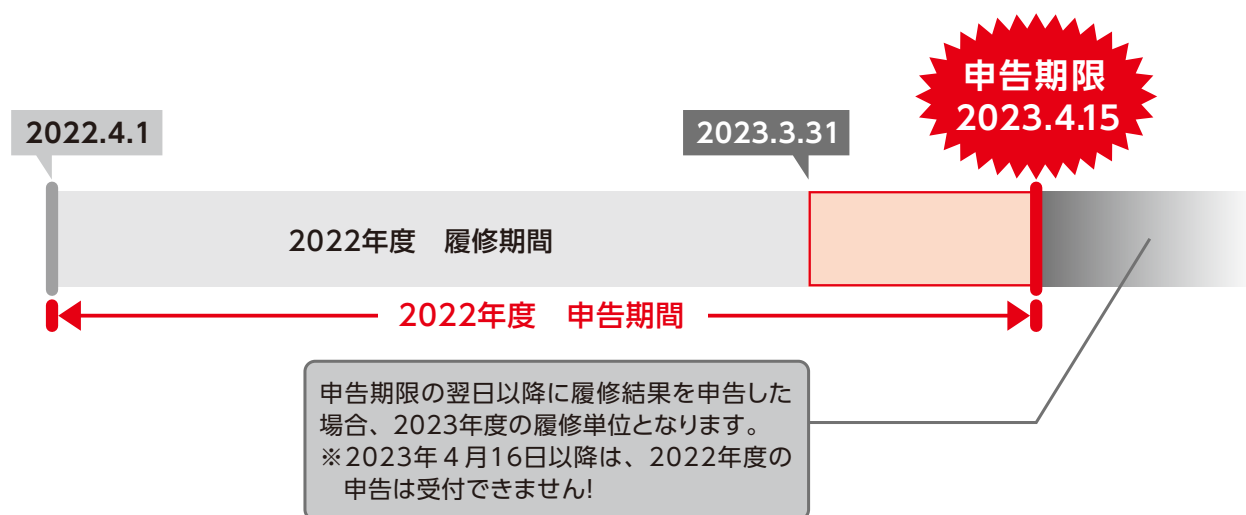
必要な単位数として、次の必須単位数を履修し申告しなければなりません。

- ・全会員(免除の承認を受けた会員を除く)…………… 「職業倫理」 2単位
「税 務」 2単位

加えて

- ・法定監査業務に従事する会員…………… 「監査の品質及び不正リスク対応」 6単位
(うち2単位以上は不正事例に該当する研修とする。)

2022年4月1日から2023年3月31日までの履修結果のうち、
申告がお済みでないものについては、2023年4月15日までに申告してください。



！ご注意ください

※eラーニング、教材での受講については、2023年3月31日までに受講が完了したものが履修結果として反映されます。2023年4月1日以降受講したものについては2023年度の履修結果に反映されますのでご注意ください。

2022 年度

中間事業報告及び活動報告（7月～12月）

7月1日（金）第3回総務委員会（リモート会議）

審議事項

1. 相談役に関する件

協議事項

1. 細則の見直しに関する件
2. 正副会長常任幹事会及び役員会次第に関する件

報告事項

1. 役員会司会等に関する件
2. 東京会役員会傍聴に関する件

3. 役割分担について
4. 研修企画特別委員会について
5. 研修会ご案内毎月郵送について
6. 東京CPA別冊研修会情報毎月掲載について
7. 1月、2月、3月のCPE単位取得催促案内の郵送について
8. 本部から費用の一部が補助される研修の内容の周知について

7月1日（金）第2回厚生委員会（研修室）

議題

1. 親睦旅行に関する件
2. スリーデーマーチに関する件
3. 忘年懇親会に関する件
4. 定期総会及び新年賀詞交歓会後の二次会に関する件
5. 定期総会表彰等に関する件
6. 組織内会計士ネットワークの会に関する件
7. 青年部に関する件
8. 慶弔関係及び人間ドックの補助申請書に関する件
9. 叙勲褒章の慶弔規程・細則・内規の変更案に関する件

7月1日（金）埼玉友好士業協議会定例会及び第1回幹事会（出席）

7月4日（月）第1回公会計専門委員会（リモート会議）

7月5日（火）第1回広報委員会及びSAITAMA CPA NEWS特別委員会（リモート会議）

議題

1. SAITAMA CPA NEWS第14号に関する件（校正）
2. SAITAMA CPA NEWS第15号に関する件（企画）

7月6日（水）関東財務局長及び理財部長新任挨拶ご来会

7月8日（金）本部による公認会計士制度に関するPTの活動状況報告及び意見交換会（研修室・リモート会議）

7月19日（火）第3回正副会長・常任幹事会（研修室・リモート会議）

審議事項

1. 専門委員会委員の承認に関する件
2. 相談役の委嘱に関する件
3. 叙勲及び褒章受賞会員への贈呈に関する件
4. 特別委員会の継続及び任期に関する件

協議事項

1. 細則の見直しに関する件
2. 役員会次第に関する件
3. 第43回研究大会神奈川大会協力要請に関する件

報告事項

1. 各委員会からの報告

7月20日（水）第1回研修委員会（リモート会議）

議題

1. 研修の企画について
2. 司会の分担について

7月26日（火）第3回役員会（研修室・リモート会議）

会長報告

1. 第43回研究大会神奈川大会協力要請に関する件

審議事項

1. 相談役の委嘱に関する件
2. 特別委員会の継続及び任期に関する件

協議事項

なし

報告事項

1. 埼玉会各種活動状況に関する件
2. 本部各種委員会及び東京会各種委員会の活動報告に関する件
3. 埼玉会会員の推薦状況に関する件
4. 本部理事会等の議事内容に関する件
5. 地域会会長会議の議事内容に関する件
6. 今後の日程について

7月27日（水）第2回中小企業支援対応専門委員会（リモート会議）

7月30日（土）「ハロー！会計」オンライン（小学生向け）

8月4日（木）第1回社会福祉法人専門委員会（リモート会議）

8月5日（金）周辺4地域会の新会長による今後の運営方針等の打合せ会（リモート会議）

8月23日（火）埼玉友好士業協議会さいたま市長への挨拶訪問（参加）

8月26日（金）公益法人等専門委員会（リモート会議）

9月1日（木）第4回総務委員会（リモート会議）

審議事項

1. 在住会員の承認に関する件

協議事項

1. 埼玉会旅費細則の一部変更に関する件
2. 埼玉会委員会細則の一部変更に関する件
3. 新年賀詞交歓会に関する件
4. 関係する細則の見直しに関する件

報告事項

1. 役員会司会者に関する件
2. 来年以降の総務委員会日程に関する件

9月2日（金）第3回厚生委員会（リモート会議）

議題

1. 叙勲褒章の細則変更の再検討に関する件
2. 親睦旅行に関する件

- スリーデーマーチに関する件
- 組織内会計士ネットワークの会に関する件
- 忘年懇親会に関する件

9月8日(木) 第4回正副会長常任幹事会 (研修室・リモート会議)

会長報告

- 本部理事会に関する件
- 4地域会打ち合わせに関する件
- 地域会長会議に関する件
- 研究大会懇親会中止に関する件

審議事項

- 事務局拡充引当資産に関する件
- 埼玉会専門委員会委員の承認に関する件
- 特別委員会(広報委員会所管)の委員長の選任に関する件
- 在住会員の承認に関する件
- 研修会司会担当者への交通費の支給に関する件
- 研修特別委員会委員承認に関する件

協議事項

- 埼玉会旅費細則の一部変更に関する件
- 埼玉会委員会細則の一部変更に関する件
- 新年賀詞交歓会に関する件

報告事項

- 各委員会からの報告

9月12日(月) 第1回NPO法人専門委員会 (研修室・リモート会議)

9月13日(火) 第4回厚生委員会(リモート会議)

- 親睦旅行に関する件

9月21日(水) 第2回研修委員会及び第1回研修企画特別委員会(リモート会議)

議題

- 自己紹介
- 研修企画について

9月26日(月) 関東財務局と4地域会との連絡会 (出席)

9月26日(月) 地域会活動評価会議第1次会議(出席)

9月27日(火) 第4回役員会(研修室・リモート会議)

会長報告

- 4地域会打合せからの報告

審議事項

- 事務局拡充引当資産に関する件
- 在住会員の承認に関する件

協議事項

- 埼玉会旅費細則の一部変更に関する件
- 埼玉会委員会細則の一部変更に関する件
- 新年賀詞交歓会に関する件

報告事項

- 埼玉会各種活動状況に関する件
- 本部各種委員会及び東京会各種委員会の活動報告に関する件
- 埼玉会会員の推薦状況に関する件
- 本部理事会等の議事内容に関する件
- 地域会会長会議の議事内容に関する件
- 今後の日程について

9月28日(水) 第1回税務専門委員会(リモート会議)

10月3日(月) 第1回業務委員会(リモート会議)

議題

- 埼玉友好士業協議会暮らしと事業のよろず相談会に関する件
- 彩の国中小企業支援ネットワーク会議に関する件
- 中小企業コンベンションに関する件
- 今後の委員会の進め方、事業の提案等に関する件

10月5日(水) 第5回総務委員会(リモート会議)

審議事項

- 埼玉会旅費細則の一部変更に関する件
- 埼玉会委員会細則の一部変更に関する件

協議事項

- 新年賀詞交歓会に関する件
- 埼玉会慶弔規程及び埼玉会慶弔規程運営細則見直しに関する件
- 細則の見直しに関する件

報告事項

なし

その他

- 正副会長常任幹事会次第に関する件
- 山梨フォーラムの費用補助に関する件
- 各種懇親会への補助に関する件

10月7日(金) 第5回厚生委員会(リモート会議)

議題

- 忘年懇親会に関する件
- 埼玉会主催親睦ゴルフ会に関する件
- スリーデーマーチに関する件
- 組織内会計士ネットワークの会に関する件
- 親睦旅行に関する件

10月11日(火) 第5回正副会長常任幹事会 (研修室・リモート会議)

会長報告

- 地域会長会議に関する件
- 本部理事会に関する件

審議事項

- 埼玉会旅費細則の一部変更に関する件
- 埼玉会委員会細則の一部変更に関する件

協議事項

- 新年賀詞交歓会に関する件
- 埼玉会慶弔規程及び埼玉会慶弔規程運営細則見直しに関する件
- CPE義務達成へ向けた取組に関する件
- 新春研修会に関する件

報告事項

- 各委員会からの報告

10月13日(木) 埼玉会主催親睦ゴルフ会 (武蔵丘ゴルフコース)

10月17日(月) 関東財務局長挨拶訪問

10月19日(水) 埼玉県知事挨拶訪問

10月24日(月) 第2回公益法人等専門委員会 (リモート会議)

10月27日(木) 関東信越国税局長および関東信越国税不服審判所長挨拶訪問

11月2日(水) 第6回総務委員会(リモート会議)

審議事項

- 埼玉会事務局関係の損害保険の更新に関する件

2. 役員の退任に関する件
3. 空気清浄機購入に関する件

協議事項

1. 新年賀詞交歓会に関する件
2. 次年度事業計画案および予算案に関する件
3. 年賀状WEB版に関する件
4. 埼玉会旅費細則の全体的な見直しに関する件

報告事項

なし

11月4日（金）埼玉県中小企業診断協会一般社団法人化10周年記念式典（出席）

11月5日（土）暮らしと事業のよろず相談会（相談員派遣）

11月6日（日）第45回日本スリーデーマーチ（参加）

11月7日（月）関東経済産業局長挨拶訪問

11月7日（月）社会福祉法人専門委員会「行政との会計に関する交流会」（研修室・リモート会議）

11月7日（月）第6回正副会長常任幹事会（研修室・リモート会議）

会長報告

1. 地域会長会議に関する件
2. 本部理事会に関する件

審議事項

1. 役員の退任に関する件
2. 親睦旅行に関する件
3. 空気清浄機購入に関する件

協議事項

1. 2023年年末研修会及び忘年懇親会に関する件

報告事項

1. 各委員会からの報告

11月8日（火）第6回厚生委員会（研修室・リモート会議）

議題

1. 親睦旅行に関する件
2. 組織内会計士ネットワークの会に関する件
3. 忘年懇親会に関する件
4. 新年賀詞交歓会の2次会に関する件
5. 次年度事業計画案及び予算案に関する件

11月8日（火）第8回東京会主催慶寿会（出席）

11月9日（水）中間監事監査

11月9日（水）第1回医療法人専門委員会（リモート会議）

11月10日（木）第3回研修委員会及び第2回研修企画特別委員会（リモート会議）

議題

1. 各委員からの研修会の企画提案に関する件

11月17日（木）第19回彩の国中小企業支援ネットワーク会議（出席）

11月18日（金）駿河台大学公認会計士制度説明会（オンライン開催）

11月19日（土）埼玉会組織内会計士ネットワークの会の交流会

11月28日（月）第5回役員会（研修室・リモート会議）

会長報告

1. 地域会会長会議の議事内容に関する件
2. 本部理事会等の議事内容に関する件

審議事項

1. 埼玉会旅費細則の一部変更に関する件
2. 埼玉会委員会細則の一部変更に関する件
3. 役員の辞任に伴う補充に関する件

協議事項

1. 埼玉会慶弔規程及び埼玉会慶弔規程運営細則見直しに関する件

報告事項

1. 埼玉会各種活動状況に関する件
2. 本部各種委員会及び東京会各種委員会の活動報告に関する件
3. 埼玉会会員の推薦状況に関する件
4. 本部理事会等の議事内容に関する件
5. 地域会会長会議の議事内容に関する件
6. 今後の日程について

11月29日（火）第2回業務委員会（リモート会議）

議題

1. 来年度の事業計画案及び予算案に関する件
2. 中小企業支援コンベンションに関する件

報告

1. 埼玉友好士業協議会暮らしと事業のよろず相談会に関する件
2. 彩の国中小企業支援ネットワーク会議に関する件

12月1日（木）第7回総務委員会（リモート会議）

協議事項

1. 新年賀詞交歓会に関する件
2. 次年度事業計画案及び予算案に関する件
3. 埼玉会旅費細則の全体的な見直しに関する件

12月5日（月）第2回広報委員会及びSAITAMA CPA NEWS特別委員会（リモート会議）

議題

1. SAITAMA CPA NEWS第15号に関する件（校正）
2. SAITAMA CPA NEWS第16号に関する件（企画）

12月10日（土）忘年懇親会（東天紅JACK大宮店）

12月12日（月）第7回正副会長常任幹事会（研修室・リモート会議）

会長報告

1. 地域会長会議に関する件
2. 本部理事会に関する件

審議事項

1. 埼玉会慶弔規程及び埼玉会慶弔規程運営細則見直しに関する件
2. 新年賀詞交歓会に関する件
3. 専門委員会委員の承認に関する件

報告事項

1. 各委員会からの報告

12月21日（水）第3回公益法人等専門委員会（リモート会議）

以上

SAITAMA CPA NEWS 表紙写真を募集します！



次号から SAITAMA CPA NEWS のトップを飾る写真を公募することになりました。
ぜひあなたの作品をご提供ください。よろしくお願いいたします。

- ・「SAITAMA CPA NEWS」表紙にふさわしいものをお願いします。
(例えば明らかに他県を象徴するもの等は不可)。
- ・季節感は6月～9月頃のものとしします。次号は2023年8月発行です。
- ・ご応募多数の場合は広報委員会でセレクトさせていただきます。
- ・採用された場合は氏名を掲載させていただきます。ペンネームでも可能です。

写真の仕様について

- (1) 写真はA4サイズの表紙用ですので、解像度は長辺4000ピクセル以上、短辺3000ピクセル以上必要です。一眼レフで通常の撮影でしたら問題ありませんが、拡大した時にもブレが発生していないこともご確認ください。
- (2) 写真はJPGで保存し、撮影したままの元データをご提供お願いします。明度、コントラスト、トリミングなどの加工が必要な時はご自身でおこなわず、その旨をコメントでお知らせください。
- (3) 一般の人(顔が判別できる場合)、車のナンバー等個人情報に類するものが映り込んでいる時はモザイクなど加工する場合があります。

- ・ご応募はメール(saitama@sec.jicpa.or.jp)にてお願いします。
- ・提出期日は6/18(日)迄とします。
- ※メールは20メガ以上の場合受信ができない可能性がございます。ご提出1週間以内に返信メールをお送りしますが、メールが届かない場合はお問い合わせをお願いします。個別に他の方法(ストレージサービス等)でご提出いただくように対応させていただきます。



協会本部より

第44回研究大会 研究発表の募集について

メインテーマ：多様性に挑む公認会計士 ～期待と信頼を胸に

開催日：2023年9月8日(金)

会場：ロイトン札幌(札幌市中央区北1条西11丁目)

【研究発表募集要領(一部抜粋)】

応募資格	会員・準会員及び一般有志
募集テーマ	原則として、メインテーマ「多様性に挑む公認会計士 ～期待と信頼を胸に」に関連するテーマ
募集内容	(1) テーマ及び発表者(パネリスト)の募集 ① 研究論文による発表 ② パネルディスカッション形式による発表 (2) テーマの募集 ～フリーディスカッション形式による発表
応募及び推薦締切日	2023年2月28日(火)(必着)
問合せ先	日本公認会計士協会会務運営戦略本部研修グループ (企画運営) 継続的専門研修制度協議会・北海道会研究大会実行委員会

▶ 詳細は JICPA ニュースレター11月号、CPE 研修会のご案内10月号(10月15日発行)をご覧ください。

挨拶訪問

埼玉県知事挨拶訪問

土屋会長、小川副会長、佐久間副会長、小山相談役、清水事務局長及び大塚の6名で、10月19日（水）に埼玉県大野元裕知事を挨拶訪問しました。県庁側のご同席は監査事務局長矢島謙司様でした。

土屋会長から大野知事に、今年度より埼玉会が新執行部になったことを報告し、その後に埼玉会の活動について説明申し上げました。大野知事からは我々公認会計士に県内中小企業の支援をしてほしい旨と、埼玉会が学生を対象に行っている会計基礎教育・キャリア教育に対するご支持をいただきました。

限られた時間でしたが、今回も貴重な意見交換と親睦が図られ、大変有意義な訪問となりました。
（大塚 健一）



関東財務局長への挨拶訪問

2022年10月17日、成田耕二関東財務局長を挨拶訪問しました。関東財務局では、成田局長をはじめ、笹本理財部長、中村理財部次長、慶田理財第一課長、高橋理財第二課長に陪席いただきました。埼玉会からは土屋会長、小川副会長、佐久間副会長、中澤副会長、清水事務局長、及び私の6名で訪問しました。

土屋会長からは埼玉会の紹介があり、コロナ禍での企業への影響、中小企業支援の取組、融資問題等、積極的な意見交換が行われ、協力要請をいただくなど大変有意義な訪問となりました。

本年1月20日（金）の新春研修会には、成田耕二財務局長に講話をいただく予定です。ので、会員の皆様におかれましては、是非研修を受講ください。
（村田 克也）



関東経済産業局への挨拶訪問

2022年11月7日に、関東経済産業局の産業部長で中小企業相談官の勝本光久様を挨拶訪問しました。埼玉会からの訪問者は、土屋文実男会長、村田克也副会長、中澤仁之副会長、佐久間仁志副会長と清水事務局長の5名でした。挨拶の後、土屋会長は、会計士協会及び埼玉会の会務について話され、その重点項目の一つが中小企業支援業務であることを説明しました。勝本産業部長は、最近の円安を含む資材等の原価高騰が、特に中小企業の経営に及ぼす影響について憂慮され、今後の中小企業の活性化や再生支援業務について埼玉会にも期待していると話されました。埼玉会としても、中小企業支援業務については、埼玉県中小企業診断協会等と連携を図り実施していきたい旨を説明し、和やかな雰囲気の中で訪問が終了しました。
（佐久間仁志）



関東信越国税局長挨拶訪問

10月27日に河村直樹関東信越国税局長を挨拶訪問させていただきました。埼玉会単独ではなく東京会との合同での訪問となりまして、東京会からは八木会長をはじめ4名の方々、埼玉会からは、土屋会長、佐久間副会長、常任幹事の森山でお伺いさせていただきました。当日は日本公認会計士協会としての租税施策の内容や関係する組織の状況、税務業務部会等の活動などについて、東京会と埼玉会からそれぞれ説明をさせていただきました。

限られた時間ではございましたが貴重な意見交換をさせていただき、また、同日に開催した研修会についてご協力いただいていることについてもお礼を申し上げることができ、有意義な訪問となりました。
（森山 謙一）



関東信越国税不服審判所所長挨拶訪問

昨年度に引き続き当年度も鶴田晋幸関東信越国税不服審判所所長を、10月27日に挨拶訪問させていただきました。昨年度と同様に参加人数や頂戴できる時間に限りはございましたが、東京会との合同の形式で訪問させていただくことができました。東京会からは八木会長をはじめ3名の方々、埼玉会からは、土屋会長、佐久間副会長、常任幹事の森山での訪問となりました。当日は日本公認会計士協会としての租税施策の内容や関係する組織の状況、税務業務部会等の活動などについて、東京会と埼玉会からそれぞれ説明をさせていただきました。

限られた時間ではございましたが貴重な意見交換ができ、有意義な訪問となりました。

(森山 謙一)



日本スリーデーマーチ

2022年11月4日から6日の3日間埼玉県東松山市において「第45回日本スリーデーマーチ」が行われました。『日本スリーデーマーチとは、昭和53年に始まった「ウォーキング」大会です。各コース（50キロメートル・40キロメートル・30キロメートル・20キロメートル・10キロメートル・5キロメートル）を自分の体力にあわせて自由に選び、3日間歩きます。途中でチェックポイントがあり、チェックを受けて午後5時までにゴールすれば完歩になります。自分の好きなペースで、全国・世界のウォーカーと秋の比企丘陵を歩く、これが日本スリーデーマーチです。（東松山市役所ホームページより抜粋）』

埼玉会としては、11月6日（日）10キロコースに2018年以来4年ぶりの参加となりました。参加者は埼玉会会員、在住会員、事務局員及びその家族も含めて総勢19人です。久しぶりの参加ということもあり、当日は初参加の会員も含めて多くの会員にご参加いただきました。出発は東松山市役所をスタートし、都幾川・千年谷公園ルートを歩き、再び東松山市役所に戻ってくるというコースです。道中は会員それぞれがコミュニケーションを図りながら秋晴れの心地良い天気の中、ウォーキングを楽しみました。10キロというと「そんなに歩けないよ!」と思う会員もいらっしゃると思いますが、みんなで歩くと思議とあつという間に歩いてしまいます。

そして、ウォーキング終了後は、恒例となっている東松山市の名物であるやきとんに舌つづみを打ちながらの懇親会となりました。来年も埼玉会として参加したいと思いますので、皆様の参加を心よりお待ちしております。

(池田 博行)



暮らしと事業のよろず相談会

2022年11月5日（土）に浦和のコレソで開催された「暮らしと事業のよろず相談会」に、埼玉会からは私含め業務担当副会長の佐久間先生、業務担当常任幹事の川島先生、研修担当幹事の中井先生の4名で参加してきました。

3年ぶりかつコロナ禍ということで相談者が来訪されるか不安も残る中、開始前から並ばれている相談者もいるなど、蓋を開ければ前回並の121名が集まりました。よろず相談会は主に埼玉県の士業の方々が、暮らしと事業に関する相談者の悩みにお答えします。我々が受けた相談は主に相続や所得税の申告など「暮らし」に関する内容がほとんどでした。相談者は、弁護士もしくは税理士に相談すれば個人の悩みは解決すると思っているようで、会計士の認知度向上の必要性を痛感させられました。とはいえ、他の士業の方々と敵対しているわけではなく、相談会後には懇親会もあり交流も深められるので、来期も機会があれば参加しようと思います。ありがとうございました。

(武田祐太郎)



多様な分野で活躍する 新役員による研修会

2022年度の新役員のなかから、中村常任幹事、大塚副会長、市川幹事、小林常任幹事の4名に「多様な分野で活躍する新役員による研修会」と題して、それぞれの専門領域を取り扱った研修を実施し、各役員より開催報告をしていただきました。

第1弾

公益法人と立入検査

中村友理香 常任幹事

第1弾は当初の予定日にMicrosoft Teamsの全世界的規模での不具合が生じ、11月に繰下げての実施となりました。「立入検査」というニッチな項目を取り上げ、公益法人の運営に関する留意事項を中心に11月18日（金）にリモートで実施しました。

税務や会計指導という立場で公益法人に関わっている場合には、社員総会・評議員会や理事会の運営に気をとめる機会はありませんが、コンサルタントという立場で関わる場合は役員の任期管理も含め、運営全般に対し、細やかな気遣いとフォローが必要とされます。

公益法人へのサポートを通じて社会貢献も実現できるやりがいがある分野かと思えますので、これを機会に興味を持たれる方が増えることを願っております



第2弾

はじめての社会福祉法人 ～会計と制度～

大塚健一 副会長

第2弾は、社会福祉法人にこれまであまり関与されてこなかった会員・準会員を対象とした研修会を8月23日（火）に来会・リモート併用にて実施しました。

講義では社会福祉法人の決算書の1つである「資金収支計算書」の作成方法やチェック方法、チェック上のポイントを解説しました。また、現場で役立つ「福祉用語の基礎知識」や「NGワード」等のお話をさせていただきました。

我々がこれまで培ってきた経験を欲している社会福祉法人の潜在的需要は大きいと感じています。多くの会員・準会員の皆様が社会福祉法人に関与されることを期待しています。



第3弾

アクチュアリー概要 ～専門家の業務の利用～

市川 健 幹事

第3弾は、アクチュアリー概要に関する研修会を9月20日（火）に来会・リモート併用にて実施しました。

講義では、アクチュアリー概要、保険年金数理の基本・実務について、公認会計士との関わりも含めて解説しました。また、研修会当日に埼玉県に大雨・強風をもたらした台風14号が、保険会社の財務諸表に与える影響、公認会計士の監査及びアクチュアリーの実務についてもお話ししました。

日頃接することが少ないアクチュアリーについて、イメージを持ていただけたかと思います。



第4弾

地方公共団体を支える公認会計士

小林正和 常任幹事

第4弾は、地方公共団体を支える公認会計士というテーマの研修会を10月17日（月）に来会・リモート併用にて実施しました。

講義では、私が2019年度および2020年度に日本公認会計士協会東京会の公会計委員会の委員をしていた関係で、「地方公共団体を支える公認会計士」（日本公認会計士協会東京会研究報告書2020年6月22日）およびリーフレットについて解説しました。

公認会計士が地方公共団体に対して提供している様々な分野のサービスを俯瞰し、また、実際の訪問時に持参できるリーフレットをご覧いただくことで、今後の地方公共団体への訪問の際の一助につながることを期待しております。



■ 青年部 部員紹介 ■

埼玉会青年部は満50歳未満の埼玉会会員により構成される組織で、部員の懇親のための場の提供や有志の勉強会などを行っています。ここ数年はコロナ禍のため活動に制約がありましたが、今後は状況を見ながら以前のような活動をしていきます。

青年部からの連絡を希望される方は、メーリングリストへの登録をお願いします。埼玉会事務局 (saitama@sec.jicpa.or.jp) まで「青年部登録希望」の旨のメール送付をお願いいたします。在住会員もご参加いただけます。

青年部部長 青山 裕之



お名前

富田 一太郎

現在の仕事

主に人材ビジネスを展開する上場会社の経理として連結決算業務に従事しています。

趣味

F1鑑賞、ウィスキーを飲むこと、水泳

最後にひとこと

埼玉会の活動を通じて他の会計士の方々と交流させていただき刺激になっています。これから多くの方と関わられたらと思います。宜しくお願いいたします。

お名前

原田 智浩

現在の仕事

地元川越で税理士法人のパートナーを行いながら、公認会計士事務所を開業し、監査、デューデリジェンス等を行っております。

趣味

ゴルフ、サウナ

最後にひとこと

一度きりの人生ですので、ご縁を大切にしています。埼玉会のイベント等でお会いした際は、お声をかけていただけると嬉しいです。仕事はもちろん仕事以外でもたくさんの方に挑戦していきます！



お名前

渡邊 靖雄

現在の仕事

2021年4月開業。法定監査、税務業務、各種コンサル

趣味

出張時の食べ歩き、願望先行型ジム通い

最後にひとこと

地方自治体出身のため、パブリックセクター関連をとくに力を入れて頑張っています。埼玉県と北海道を拠点に、全国を巡っています。



お名前

織田 智美

現在の仕事

会計事務所、社外監査役、非常勤監査、包括外部監査

趣味

子供とお出掛け、読書、旅行（海外・国内）

最後にひとこと

2022年に地元所沢で開業いたしました。中小企業の経営支援、会計教育などを中心に地域に貢献し、日本を元気にしていきたいです。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



ハロー！会計

2022年7月30日（土）に「ハロー！会計」の初級編「焼きそば屋台 大作戦」を開催しました。小学4年生、5年生を対象に新型コロナウイルス感染症対策として昨年から引き続きオンライン形式での実施となりました。申し込み開始早々に定員満了となるほどの人気ぶりで、当日は宮城県から福岡県まで全国各地の小学生にご参加いただきました。埼玉会の高畑明久先生が講師を担当し、サブ講師は大塚健一先生、柵木美穂先生、富田一太郎先生、大川が担当しました。



「好きな焼きそばは何ですか？」「焼きそばの原価はいくらですか？」などのクイズに対して、チャット機能で回答をしたり、手を挙げてくれた生徒さんに音声機能で発表してもらいました。慣れない電卓を使いながらも集中して計算しているのが画面越しでも伝わってきました。

質疑応答では時間が足りなくなるほどたくさんの質問で盛り上がり、生徒達の関心のの高さを感じました。最初に「公認会計士のお給料について」という直球の質問がありましたが、高畑先生からの夢のある回答に生徒達は目を輝かせていました。

アンケート結果では、多くの生徒から授業が分かりやすかったと回答をいただき、他にも「楽しかったです」「お父さんの仕事の内容が分かった気がします」などの感想がありました。全国の小学生が公認会計士に興味を持つ良い機会になったと思います。

当日の運営にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。今後も幅広い学生に公認会計士の魅力を伝えていきたいと思っています。

（大川 千仁）

駿河台大学公認会計士制度説明会

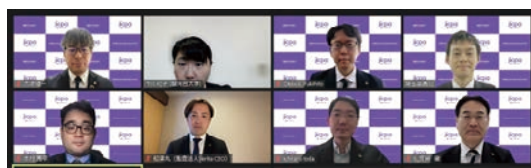
2022年11月18日（金）に、駿河台大学経済経営学部 市川紀子教授が担当されている簿記原理Ⅱの講義時間をお借りし、昨年度に引き続きオンラインにて公認会計士制度説明会を実施しました。

まず、高畑会員より公認会計士協会発行のパンフレット（FOR OUR FUTURE）を使用して、公認会計士の仕事について説明いただきました。公認会計士としてのキャリアをどのように描けるのか、法定監査、株式公開支援、ビジネスアドバイザー、独立開業、海外駐在、組織内会計士といったカテゴリー別にそれぞれ、高畑会員、筑紫会員、大川会員、私富田より自身の経験等も交え説明いたしました。その後、公認会計士試験制度について大川会員より説明いただきました。

次に合格体験談として、駿河台大学の卒業生である船津丸会員、木村会員にご自身の学生生活・受験生活をどのように送ってこられたか、公認会計士試験合格後にどのようなキャリアを経てこられたか等お話しいただきました。また、公認会計士になった後に感じられた公認会計士の魅力について、ユーモアを織り交ぜながらお話いただいたことで、学生にとって大変有意義な合格体験談だったのではないかと思います。

3年続けてのオンライン開催となりましたが、機器トラブル等もなく円滑に進めることができました。市川教授をはじめ、開催にご尽力いただきました皆様に御礼を申し上げます。

（富田一太郎）





2022年6月の定期総会をもちまして、埼玉会の会長を退任いたしました。在任期間中会員・準会員の皆様には、ご指導ご鞭撻を頂きありがとうございました。会長在任中に新型コロナウイルス感染症が発生したことにより多くの事業が実施できず、断念したことを残念に思っております。当初はどのような感染症であるかわからない状況の中で、会員・準会員、役員、事務局職員の安全を最優先に考えて事業を行っていくといった、いままでとは違う新たな形の会務運営が必要となりました。

会長就任にあたって設置した特別委員会での事業は、各委員の協力によりコロナ禍に対応した形で事業を行うことができました。

公認会計士という職業を子供たちに知ってもらいたいと感じている会員に事業に参加していただきたく「ハロー！会計・制度説明特別委員会」を設置しました。「ハロー！会計」は、小学生に会計や公認会計士という職業を知ってもらうといった模擬監査体験型の授業で、当会研修室に小学生を招いて行っていました。しかし、会場が密になることから実施方法をリモート開催に切り替えて実施しました。また、大学生を対象とした公認会計士制度説明会、当会で初めて実施した高校生を対象とした公認会計士職業紹介リモートで開催しました。

「SAITAMA CPA NEWS」の内容や構成を見直し新しい形の会報を発行したいとの思いから、制作に興味のある会員に参加をお願いし「SAITAMA CPA NEWS特別委員会」を設置しました。会議もリモートになりましたがいろいろなアイデアが出て、「はじめてのeラーニング！」や「SDGsと公認会計士」といった記事をマンガで掲載したり、「公認会計士試験合格者インタビュー記事（公認会計士制度説明会の開催に協力をいただいている埼玉大学澤井ゼミの現役合格者にリモートでご協力いただきました）」を掲載したりするなど新たな企画に取り組むことができました。

研修企画に興味のある会員に対して、新設した「研修企画特別委員会」への参加をお願いし、初めての企画として独立開業支援研修を実施しました。独立された会員向けとして、監査、税務、コンサルティングなどで既に活躍されている会員による、経験談を交えたパネルディスカッション形式による研修会となりました。

青年部の活動を活発化し、若い会員の方々に埼玉会の事業やイベントに参加してもらい、会員相互間の繋がりをつくってほしいと思っていましたが、残念ながらあまり活動を行うことができませんでした。

CPE研修では、埼玉会で少しでも多くの研修会を開催したいと考えておりましたが、今までのような研修室に集まっての開催は、感染リスクの面から実施することが難しくなり、研修会の開催方法にも新たな形が求められることになりました。今でこそリモートでの研修会が普通となっていますが、コロナ発生当初は、どのような形での研修会の開催が可能であるかに苦慮しました。リモート形式での研修会は、地域会として先陣を切って実施することができました。

新年賀詞交歓会や定期総会・懇親会、その他のイベントについても、感染対策から開催の仕方について新たな対応を迫られたり、中止を余儀なくされたりしました。定期総会では、多くの会員の方々に会場にて審議をいただき、その後の懇親会では懇親を深めていただきたいと思っておりましたが、出来る限り委任状での出席をお願いし、懇親会は中止という決定をさせていただきました。2022年6月の定期総会では、感染対策を十分におこなったうえで開催し、人数制限のもと懇親会を行うことができましたが、親睦旅行等の厚生事業は実施できず、開催を企画していた「中小企業支援コンベンション」や「公認会計士フォーラム埼玉大会」についても中止としました。

コロナに振り回され、いろいろな制約を受けての任期となりましたが、次期執行部に期待したいと思っています。



事務所所在地はどちらですか？

埼玉県川口市です。

現在の主な業務内容を教えてください

2022年6月に独立開業し、中小企業の財務関係のコンサルティング業務や監査補助者などを行っています。

これまでの職歴を教えてください

大学在学中に会計士試験に合格し、最初は学生アルバイトとして大手監査法人の監査業務に従事しました。その後、大学卒業と同時にその監査法人に就職し、金融部門にて証券投資信託や不動産ファンドの監査などを8年間経験し、2018年4月に退職しました。

もともと独立志向だったのですが、転職紹介会社のエージェントと話をすることで、独立開業を目指すならその前に中小企業の事業再生の経験を積むのはいかがでしょうかと提案されて、再生系コンサルティング会社に転職しました。そこでは財務デュー

デリジェンスや計画策定支援等の業務に関与することが多かったのですが、中には事業譲渡まで見届けることができた案件もあるなど貴重な経験を積むことができました。

監査法人時代には対応したことのない一般事業会社を相手にすることになったので慣れるまでに時間はかかりましたが、中小企業ビジネスにおける泥臭い部分も含めて若いうちに事業再生案件に携われたのはキャリア形成として良かったと思っています。その会社では約4年間働いた後、2022年6月に独立開業して現在に至っています。

公認会計士を目指したキッカケは何ですか？

私は商業高校の出身で高校1年生の時に簿記と出会ったのですが、簿記が得意科目になったのでこれを活かした資格を探したところ、その一つに公認会計士という仕事があることを知りました。せっかくトライするなら難しい資格を取ってみようということで大学入学後に公認会計士の勉強を開始しました。

得意科目は何でしたか？

簿記と管理会計です。管理会計は論文式試験の途中で単位を間違えたのに気付いて、必死にリカバーしたのが思い出に残っています。

苦手科目は何でしたか？

経営学が苦手でした。試験委員対策のための暗記が頭に入らなかったです。

ご出身は？

埼玉県鳩ヶ谷市出身です。

実家で犬を飼っているのですが、その犬が私になついているので今でも休みのたびに実家へ戻って一緒に遊んでいます。

埼玉県でゆかりのある地や好きな場所などがありますか？

川口駅前、西川口駅前で飲むことが多いです。出身高校が川口にあり、高校時代の同級生とよく飲み歩いています。

趣味はありますか？

筋トレです。学生時代は帰宅部だったのですが、働き始めてからストレス発散でお酒と食に走ったら胃腸炎になってしまい、そこから運動を始めるようになりました。最初は軽いランニングから入ったのですが、興味本位で筋トレを始めたら筋肉がつくのが面白くなり、ウェイトトレーニングにハマって、今ではベンチプレス140キロを持ち上げます。



(左が武田会員)

140キロを持ち上げるのはかなり凄いことですよ

実家にトレーニング機材を入れて筋トレ部屋を設けるとともに、24時間ジムの会員にもなっているので、週に6,7回好きな時にトレーニングをしています。お酒と食事は変わらずに大好きですが、トレーニングのおかげで体質は改善されました。

将来的には趣味と実益を兼ねてプライベートジムの経営兼インストラクターや、会計士の資格を活かしてトレーニングジムの開業支援等もやってみたいと考えてたりもしています。

休日はどのように過ごしていますか？

趣味の筋トレで自分の体をいじめて、大好きなお酒と実家の犬が心と体を癒してくれています。

埼玉会の会務への関わりはありますか？

専門委員会は中小企業支援対応専門委員会に入っています。また、ハロー！会計・制度説明特別委員会に入っています。青年部にも加入しましたので、皆さんとお酒を酌み交わせることを楽しみにしています。

埼玉会へのご意見やご要望はありますか？

独立前に勤めていた都内の再生系コンサルティング会社では埼玉県内の案件を取り扱うこともあったのですが、埼玉の案件はやはり埼玉の会計事務所に対応できるようにしたいですね。東京の事務所に持っていかれてしまうのが悔しいです。埼玉で独立して仕事をしたい、埼玉で仕事の幅を広げたい、そんな期待に応えられるような活動を中小企業支援対応専門委員会でしていきたいと思います。そして埼玉会の規模を大きくして、組織がさらに活性化されるように貢献していきたいです。

アツいコメントありがとうございます。最後に今後の目標についてお聞かせください

独立後は中小企業が気軽に相談できる町医者のような存在になればという想いを持って仕事に取り組んでいます。埼玉会の活動を盛り上げるとともに、これまでの経験を今後の仕事に生かしていきたいと思っています。

どうもありがとうございました。

(取材・文：鈴木 雅也)

◆ 会員慶弔見舞

(掲載許可をいただいた方のみ記載しています。)

謹んでご冥福をお祈りいたします

板 橋 正 志 様 2022年10月15日ご逝去 73歳 (会員)
 日比野 多賀子 様 2022年10月6日ご逝去 92歳 (日比野 博美 会員 御母堂)
 黒 澤 和 子 様 2022年11月24日ご逝去 71歳 (黒澤 誠一 会員 御令室)

◆ 会員数 (2022年11月30日現在)

種 別	会 員				準 会 員						合 計
	公認会計士	外国公認会計士	監査法人	計	一号準会員	二号準会員	三号準会員	四号準会員	五号準会員	計	
埼 玉	871	0	0	871	4	33	0	110	-	147	1,018
全 国	34,339	2	279	34,620	76	504	1	5,949	179	6,709	41,329

- (注) 1. 一号準会員は、公認会計士及び外国公認会計士となる資格を有する者
 2. 二号準会員は、会計士補
 3. 三号準会員は、会計士補となる資格を有する者
 4. 四号準会員は、公認会計士試験に合格した者 (一号準会員に該当する者を除く。)
 5. 五号準会員は、特定社員 (地域会には所属しない。)

◆ 事務局だより



2020年春にコロナ感染流行が発生して以来、まるまる2年半以上が経ってしまい、埼玉会としてもこの間、予定をしていた行事が次々と中止となってしまう、不本意な年が続きました。

現在は感染状況を見つつ、これまで中止をしてきた行事も復活の方向で各部門が企画をしておりますので、会員準会員の皆様のご参加をお待ちしております。

研修についても、コロナの流行によりリモートによる受講が定着化して、多くの会員の方にリモートで受講していただきました。コロナが落ち着いたことにより、来会での受講も受け付けておりますので、お時間が許しましたら、埼玉会の方にお越しいただきたいと思っております。

コロナの感染者が再度増加の傾向にある等、状況はまだ予断を許さない状況です。冬のインフルエンザの流行も懸念されるところでございますので、皆様くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

清水 克



総務、研修、調査研究および、役員会や正副会長常任幹事会等の主担当をしています。より良い運営ができるように頑張ります。

鈴木 綾香



経理、厚生、業務、広報および、定期総会や新年賀詞交歓会の主担当をしています。より良いサービスを提供できるように頑張ります。

市村 恵

埼玉会ホームページ <https://saitama.jicpa.or.jp>

会員専用ページへアクセスするためのID・パスワードは協会本部ウェブサイト会員マイページへアクセスするためのID・パスワードと共通です。

日本公認会計士協会埼玉会

〒330-8669

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階

TEL : 048-644-9050 FAX : 048-644-9054

E-mail : saitama@sec.jicpa.or.jp

URL : <https://saitama.jicpa.or.jp>



◆ 日本公認会計士協会 埼玉会

SAITAMA CPA NEWS Vol.15 2023.1

発行人：埼玉会会長 土屋 文実男

編集人：副会長 (広報委員会) 大塚 健一

常任幹事 (広報委員会) 筑 紫 徹

常任幹事 (広報委員会) 長岡 千晶

幹事 (広報委員会) 大川 千仁

幹事 (広報委員会) 鈴木 雅也

構成：SAITAMA CPA NEWS特別委員会

安保 真人／酒井 健一

柴田 英樹／田中 勇多

印刷所：株式会社正文社

表紙写真：埼玉会会員提供